

開催日時	令和元年10月15日(火)	18:40～	議場	ウェルンティ宮崎			
出席者	田中俊正	前野正和	宮本耕次	川崎基宏	荒武慎児	西田敏秀	梶田 啓
敬称省略	白尾一定	松尾剛志	大安剛裕	中村 敦	渡辺朋子	新町智穂	佐藤貴代

事務局より

【中村事務部長】これから第12回地域協議会を開催します。院長白尾より報告させていただきます。

【白尾院長】・スライドを使つての説明(別紙資料あり)  
第11回地域協議会以降のJCHO宮崎江南病院の動き  
地域医療構想について

委員の皆様からの意見

【西田委員】10/17ブロック毎に説明会があると聞いています。明後日が九州ブロックだと思います。  
今回の一連の発表について少々違和感を感じている。  
日本の医療がどうしていきたいのか  
同じ行政ではあるが、

【川崎委員】新聞記事など見ました。  
今日の説明ですこし事情が分かりました。  
決まっていない分野もあると思います。

【梶田委員】地域活動を主にしています。江南病院さんは、大淀地区などを担当して活動していると思います。  
江南病院は急性期という印象があります。回復期リハビリ病棟や訪問看護、老人保健施設などもあります  
まだ知られていないこともあると思います。新町師長さんが講演をしていらっしゃると思いますが、  
回復期リハビリテーション病棟など市内に2ヶ所?しかないと思いますが、集中してリハビリができて在宅に帰ることができるので、そこをもう少し宣伝していくほうが良いと思う。地域のことをもう少し聞いていけるといいと思います。

【荒武委員】公的病院  
国と地方の協議の場として10/4に開かれた地方6団体の中で、県知事からも「少々乱暴ではないか」など色々な  
意見がでていた。

【宮本委員】このままでいいと思っています。江南病院らしくあればいいと思います。かかりつけの患者さんから、「江南病院と東病院が一緒になるのか」などと聞かれた。一般の方の受け止め方はそんなものだと思う。  
かかりつけ医からすると、内科があまりにも細分化されてきている。  
内科の専門医ととるためかもしれないが、外科もそうだが外科以上に内科は細分化されていると思います。  
国がどうしていきたいのか。  
今回の事は、職員の方も驚かれたかたもいると思います。

【岡野委員】9月に再建や統合のことみました。  
江南病院は、形成外科や透析の実績のアピールをもっとすべきだと思います。  
また今回のことで地域住民に対する説明があつたほうが良いと思います。心配いらぬことも説明としてあつてもいいと思います。

【前野先生】統廃合ではないので再編なので  
国としては規模を縮小したいのかもしれないが、2025年まであと5年です。  
特徴ある病院の編成をして下さい。

【田中委員】いつも同じ事をいいますが、主役は患者さんです。患者さんを助けることが必要。  
江南病院は距離はあるが時々救急車を呼んで紹介している。  
患者さんが主役であることを忘れなければ制度は気にしなくてもいいのではないかと。

【中村事務部長】 他にご意見等はなかったでしょうか。

なければこれで地域協議会を終わりたいと思います。  
この後は、少しお時間をいただき、当院の電子カルテについて総務企画課の松元さんよりご紹介させていただきます。

次回開催予定

令和2年4月21日(火) 地域医療支援委員会の後より開催